

東北発コンパクトシティと地域公共交通 —交通まち育てのススメ—

北原啓司(弘前大学)

1. 今さらですが、コンパクトシティって？

G.B.ダンツィヒ & T.L.サティ(1973年)・・・米国

コンパクトシティ

都市問題を解決するために機能を集約する
交通渋滞・環境破壊

25万人都市・・・直径2.65km、高さ72mの円筒
8層

そんな街をつくることなど、できるのでしょうか？

郊外の土地利用を抑えれば、コンパクトシティなの？

コンパクトシティだと、中心市街地は安泰なの？

2

EC「都市環境に関する緑書」1990年

- ①都市部での環境汚染を防ぐ
自動車依存生活からのシフト
- ②緑地での新規開発を抑える
- ③歴史的資源を保全する
保存≠保全
(帝国ホテル≠法隆寺)
- ④都市の再生、持続的な経済開発を進める
Sustainable Development

都市のぶざまな拡大(スプロール)の抑制
公共交通の促進

LRT、BRT

ところで、持続可能な都市というのは？

3

★持続可能な都市

『サステイナブル・コミュニティー持続可能な都市のあり方を求めて』(川村健一ほか、学芸出版社)

- ①地域独自のアイデンティティの確保、育成

農地と市街地との調整を図る
都市のぶざまなスプロール
農地転用のニーズ

中心市街地における土地再編プログラム
→ コンパクトシティの発想

- ②自然との共生

未来にいのちをつなげる共生(ともいき)

4

③自動車の利用削減のための交通システム

公共交通整備、交通需要コントロール
TDM (Transportation Demand Management)

車の利用者の交通行動の変更を促すことにより、
都市または地域レベルの道路交通混雑を緩和

- A. 自動車利用時間の変更
時差出勤、フレックスタイム
- B. 交通手段の変更促進
パーク&ライド、キッス&ライド
自動車利用を制限
 - ニューヨーク: 流入車から金を徴収
 - パリ: ナンバーの末尾規制
 - ロンドン: 混雑課金

5

C. 自動車の効率的利用

相乗り、カーシェアリング、共同集配
→自動車交通量の減少

D. 自動車利用経路の変更

道路交通情報の提供
→自動車交通量の分散

E. 自動車発生源の調整

交通負荷の少ない土地利用や勤務形態
街なか居住



6

④ミックストユース…職住混合、建物の複合化

⑤オープンスペース

防災機能およびアメニティ機能

⑥個性的なハウジング

画一化からの脱却

参加型ハウジング

コーポラティブ・ハウジングの誘導、助成

⑦省エネ、省資源

※交通を含めた包括的な政策によって、持続
可能なコンパクトシティは形成されていく



集約都市という言葉は単純すぎます

7

★コンパクトシティを日本語で表現すると？

ある先生は、こう定義しました

縮退都市

縮んで、退く！？

ある県庁は、こう表現しました

スマート・シュリンク(賢い縮退)

そもそも米国では

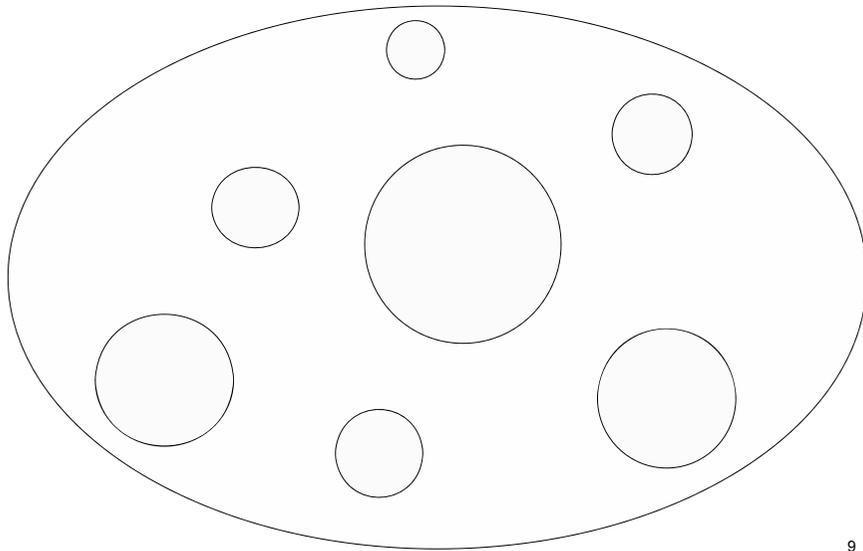
スマート・グロース(賢い成長)

○今さら形を縮めることなんて無理です！

○合併の時代に、小さくなるなんてあり得ない

8

★合併しても、コンパクトシティ？



9

★コンパクトシティの本質は

- 都市マネジメントの発想
「まち使い」と「まち育て」
- ライフスタイルの変化を誘導
形がコンパクトな都市という意味ではない
↓
コンパクトなライフスタイルを実践する
- 郊外・農村部を切り捨てるわけではない
立地適正化計画
どのような立地を適正と判断するか！？

10

★都市が元気になるって？

市民が、その都市の生活を満喫する



郊外に拡がった薄い生活だけではなく、
街なかの魅力を満喫する濃い生活も体験したい
郊外の単純な否定ではありません！



成熟都市

リンゴはいつまでも大きくなり続けない
あとは、熟して、蜜がたまっていくだけ

皆さんは、中心市街地の蜜を味わっていますか



甘い蜜がたまるように、まちを育てていますか

11

2. 成熟の時代のマネジメント

これまでは、リンゴを大きくしようとしてきました

そう言えば、ニューヨーク = Big Apple

大きくする(成長) → 開発する(Development)
まちづくり

コンパクトシティでは

蜜を甘くする(成熟) → 育てる(Management)
まち育て

しかし、私たちは、マネジメントを勘違いしています！

12

②新たな価値創造

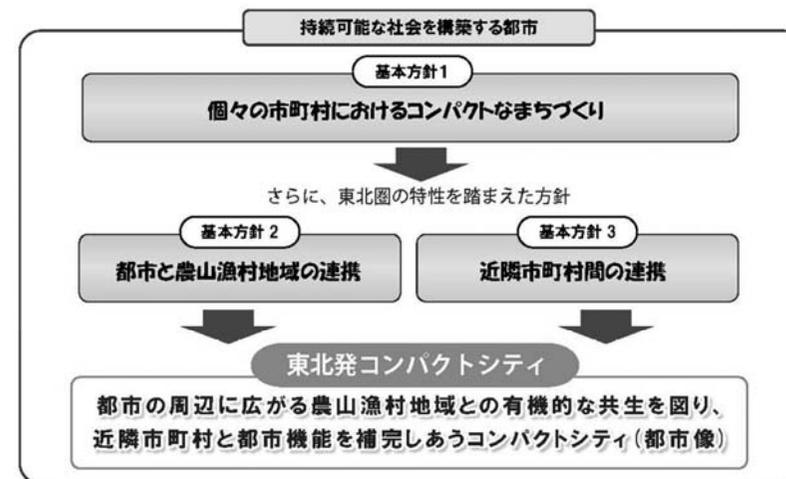
- ・コンパクト+ネットワークにより、人・モノ・情報の高密度な交流が実現
- ・高密度な交流がイノベーションを創出
- ・賑わいの創出により、地域の歴史・文化などを継承し、さらにそれを発展

コンパクト+ネットワークにより「新しい集積」を形成し、国全体の「生産性」を高める国土構造成長の時代の戦略

↓
超高齢社会における豊かさとは

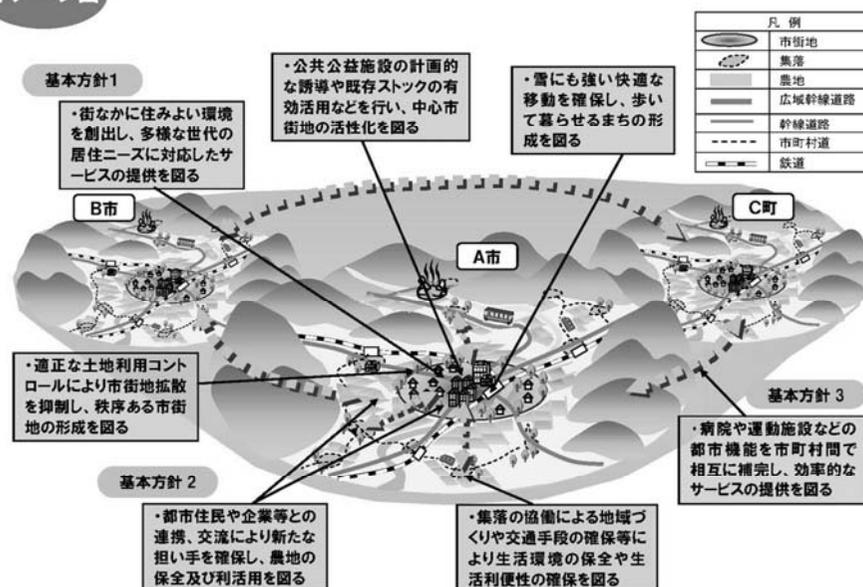
17

3. 「東北発コンパクトシティ」の登場

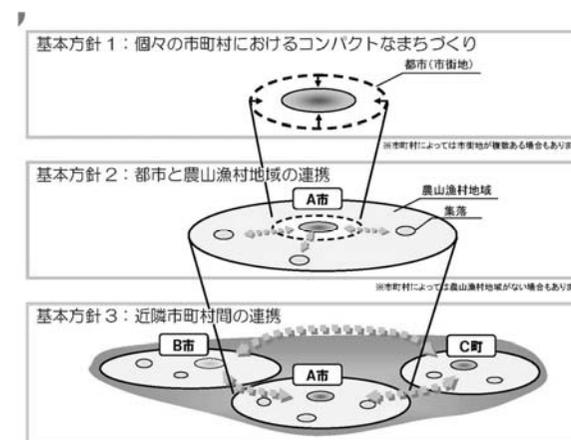


(国土交通省東北地方整備局 資料)¹⁸

イメージ図



★コンパクトシティだからこそ必要な「つながり」 東北発コンパクトシティが示すネットワーク像



マクロな「つながり」とミクロな「つながり」の必要性

20

★マクロな「つながり」とミクロな「つながり」! ?

○大人が目指すマクロな「つながり」・・・上から目線



21

★子供が得意な身の丈目線 → ミクロな「つながり」



22

★この女の子の目線を、地域公共交通にどう生かすか

ネットワークの提案ではなく、地域で味わう物語の提案

※上から見るまちづくり → 舞台の配置を考える
そこを、効率的にどうつなげていくか
中心にとって効率的! ?

※通りを歩く目線を大事にするまちづくり

- 歩いているのは、誰なのか
- どこで、なにが見えるのか
- なぜそこにこだわってみたいのか
- そこから、どんな出来事が生まれるのか
- どうやって物語をつなげていくのか

→効率ではなく、効果を考えるネットワーク
持続可能な発展

23

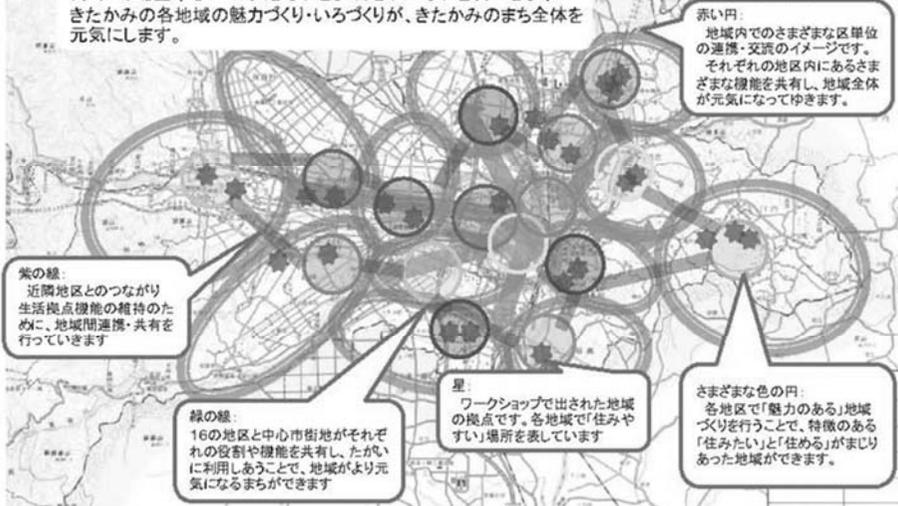
★北上市(岩手県)は、上手な表現を見つけました
「あじさい都市」



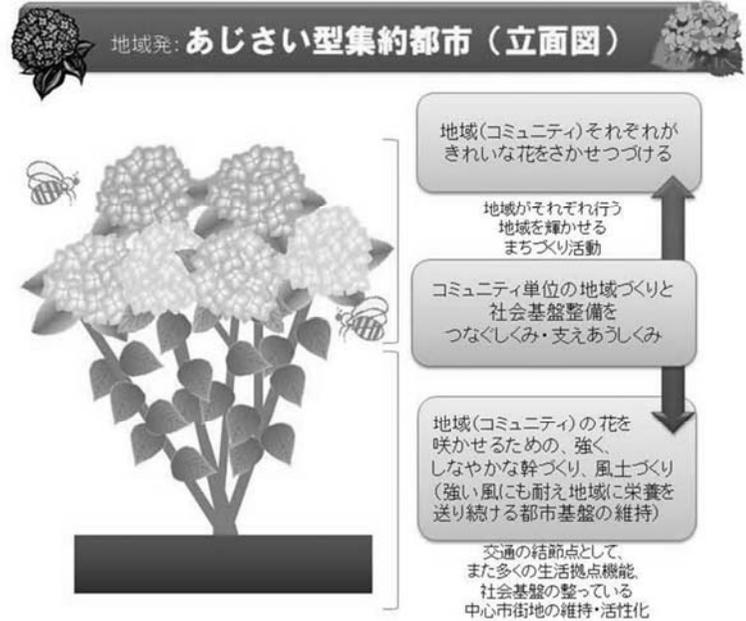
24

地域発：あじさい型集約都市（平面図）

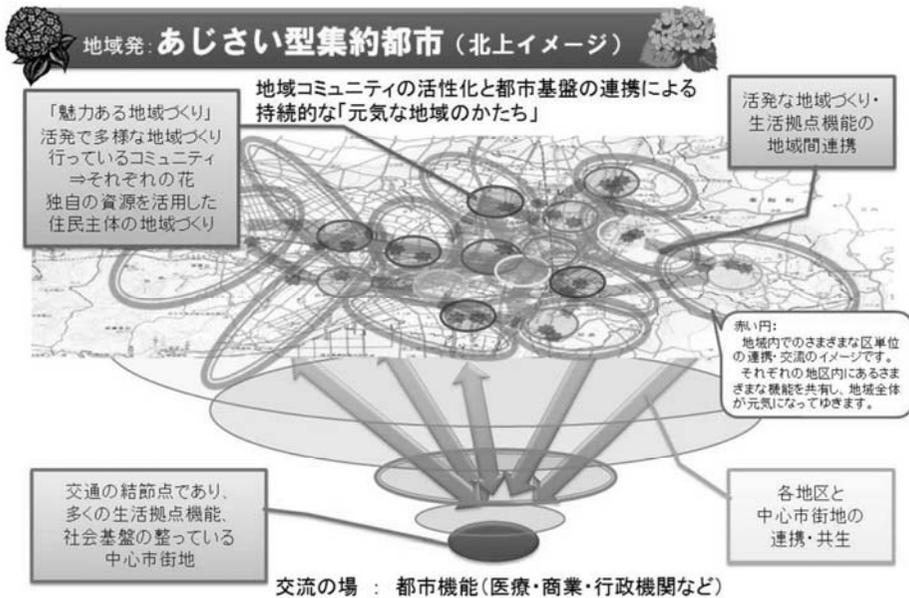
市内のそれぞれの地区が「1つの花」となり、独自の色を深めていくと同時に、北上市も1つの大きな花として、きれいな花を咲かせます。きたかみの各地域の魅力づくり・いるづくりが、きたかみのまち全体を元気にします。



地域発：あじさい型集約都市（立面図）



4. ミクロなつながりを支える地域公共交通とは
(1) 北上市の「NPO法人くちない」の活動
～交通の空白地域につながりを生み出す～



★中山間地域におけるモビリティ確保の現状



口内線(綾内→口内→北上駅前) バス交通の悲しい現実

「NPO法人くちない」(理事長：紺野先男氏)

地域の現状に向き合い、住民のみで2009年に設立

事業内容

- ・ 高齢者の福祉向上を図る事業
- ・ まちの活性化を図る事業
- ・ 次世代に地域の魅力を伝える事業
- ・ 都市部と農村部の交流を図る事業
- ・ 地域の魅力の保全・開発を図る事業
- ・ 特産品開発及び販売
- ・ 里山保全などの森林管理委託業務
- ・ 旅客運行に係る業務

有償運送サービス

運転研修を受けたドライバー(住民)が、地域住民を送迎するサービス

名称	対象	行き先
過疎地有償運送 (町内型運行)	口内町自治協議会 加入世帯全員 (年会費1000円)	口内町内
福祉有償運送 (福祉型運行)	障がい者 要介護者 要支援介護認定者	市街地3カ所 ・ 医療機関 ・ 金融機関 ・ 市役所

今日まで成功している理由

○バス業者との連携

バス路線の停留所と、自宅との運送が目的
なるべく既存のバスには乗ってもらうことで
既存の公共交通機関を維持

○地域に密着した小さな商店

「店っこくちない」設置による複合効果

高齢者の買い物支援を目的に2009年設置

利用者の声

A:「欲しいものを揃えてもらえて助かる」

B:「自家用車を持っていないので、
市街地に行かなくとも助かる」

C:「従業員や他の客と会話することも楽しみ」

購入を終わっても
店舗に残り
従業員と会話を続ける



(2) 中心市街地活性化と連動する土浦市の取組 —「キララちゃんバス」—



34

事業 実施者	NPO法人 まちづくり活性化土浦 (理事長：勝田達也氏)	公共交通利用と活性化の連動 市民の参加拡大 健全な事業運営 バス停周辺の美化促進
運行 事業者	Aコース：タクシー協同組合 B・Cコース：関東鉄道	道路運送法の許認可 車両の用意・点検整備 運転手の接客対応の徹底
事業 支援者	土浦市	運行事業費の補助 活性化事業面からの支援

★地域通貨「キララ」

乗車証明書

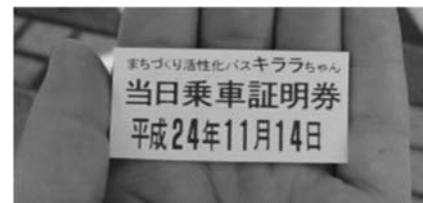


中心市街地の加盟店で1,000円以上の買い物



「100キララ」のサービス→帰りの運賃が無料！

35



バスボランティアの存在

36

とはいえ・・・

地域通貨券発券状況(平成22年4月～平成23年3月)

	枚数(総数:18,710枚)	協賛店(前年度枚数比)
1位	7,967	イトーヨーカドー
2位	6,764	ペルチ(土浦駅ビル)
3位	134	コープつちうら
4位	109	美容室ソレイユ
5位	106	国民宿舎水郷
6位	77	小松屋
7位	65	美容室ラストウィン
8位	55	美容室リゾート
9位	51	観光協会
10位	48	大徳

出典：NPO法人まちづくり活性化土浦
「土浦市まちづくり活性化バス利用促進研究報告書」

★そこに発生した大型店の撤退！？

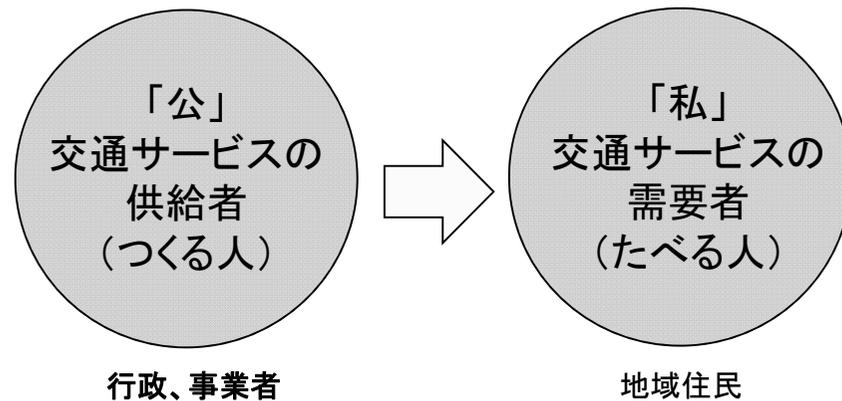
地域通貨券発券状況(平成25年4月～12月)

	枚数 (総数:13,502枚)	協賛店(前年度枚数比)	前年度同時期状況 (総数:12,421枚)
1位	7,478	ペルチ(土浦駅ビル)	1,980
2位	4,347	ピアタウン	—
3位	388	コープつちうら	120
4位	228	大徳	0
5位	173	関友商事・宝くじtoto	—

	24年度大型店 イトーヨーカドー ペルチ(土浦駅ビル) コープつちうら	25年度大型店 ピアタウン ペルチ(土浦駅ビル) コープつちうら
発券枚数	11,830枚	12,213枚
発券割合	95% (11,830/12,421枚)	90% (12,211/13,502枚)

5. 地域住民のモビリティを支える「Co交通」とは

★これまでの地域公共交通
サービスに依存するだけの一方的な構造



★多様な主体の連携から生まれる「Co交通」

